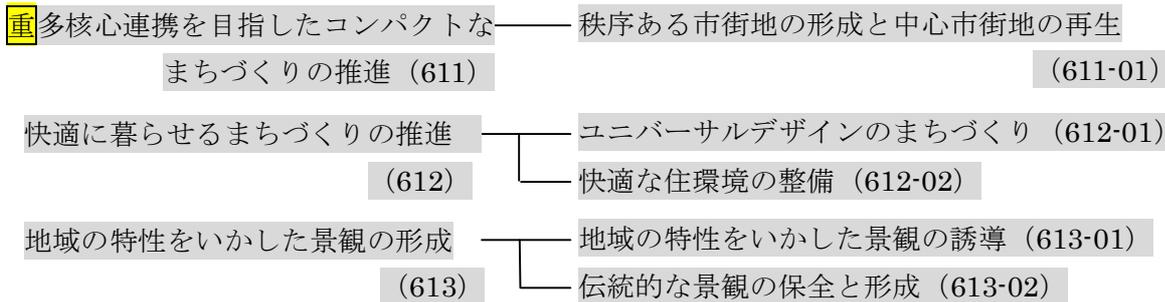


6 多様な都市活動を支える快適なまち

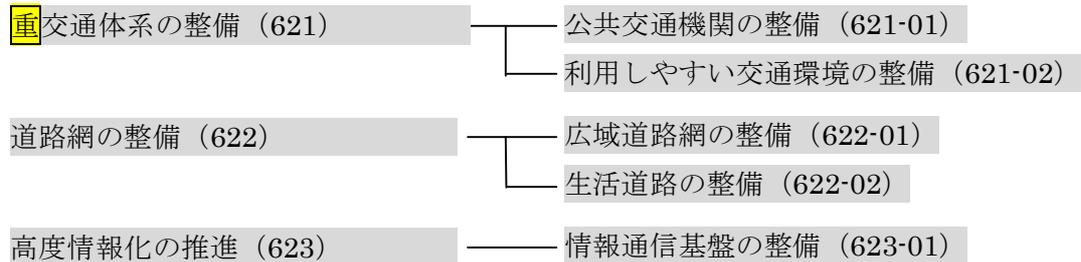
【都市整備分野】

※ **重** = 重点施策

政策 6-1 いきいきと暮らせるまちづくりの推進



政策 6-2 まちを結ぶ快適なネットワークの形成



重点施策

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

基本施策 611 多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進

(25年度事業費 6,965,197千円)

身近な生活圏を中心とした拠点地域づくりと、多機能で魅力的な核となる中心市街地の再生を図るとともに、それらを公共交通ネットワークなどで結び、相互に機能分担する、暮らしやすいまちを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
魅力と賑わいがある中心市街地が整備されている	%	23.3	15.2					25~50
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
土地区画整理事業施行済面積 (累計)	ha	784.8						858.8
市街地再開発事業実施地区面積 (累計)	ha	5.20						6.20
中心市街地(長野銀座地区)の歩行者通行量	人	23,555						25,440
市内の地域循環バス・空白型乗合タクシー・中山間地域輸送システムの年間利用者数	万人	27						28

施策 611-01	秩序ある市街地の形成と中心市街地の再生 (25年度事業費 6,965,197千円)
	目標: 地域の特性をいかした身近な生活圏の形成や計画的な土地利用・都市機能の集積などにより、魅力的な中心市街地をはじめ、多くの核となる拠点地域が機能的に連携したコンパクトなまちを目指します。

【611-01 主要事業】

(金額: 千円)

事業名	事業概要	平成25~27年度の事業内容	
土地利用計画 [都市計画課]	地区の実態に沿った土地利用方法を策定するとともに、最新の地図を基に都市計画基本図を作成し、都市計画法等による建築・土地利用規制等の情報を提供する。	・都市計画基礎調査 ・縦覧基本図修正 ほか	25年度事業費 18,900 備考
古牧中部土地区画整理 [市街地整備課]	国道406号と国道19号を結ぶ都市計画道路高田若槻線の整備と周辺区域の公共施設・宅地を整備する。 ・事業期間: H12~H25 ・施行面積: 8.5ha	市施行土地区画整理事業 25年度 清算金徴収・交付 ほか	25年度事業費 3,176 備考 H25終了
組合施行土地区画整理事業 [市街地整備課]	組合が施行する土地区画整理事業に伴う道路・水路等公共施設の整備等に対して、補助金を交付するとともに、地区界の道路・水路等を一体的に整備する。	土地区画整理組合に対する補助金 25~27年度 水沢上庭地区 地区界道水路整備 25~27年度 水沢上庭地区	25年度事業費 104,270 備考 H28終了
県庁緑町線沿線地区計画調査 [市街地整備課]	県庁緑町線の整備に併せ、面的に周辺の狭あい道路を整備し、市街地の交通体系の整備と宅地の集約化・整形化を図るため、最適な整備手法を調査・検討する。	中心市街地面整備事業化調査	25年度事業費 40,500 備考 H25終了

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容
中心市街地活性化推進 [まちづくり推進課]	中心市街地の機能や街並みの整備推進、賑わいの創出等を通じて、中心市街地の活性化を推進する。	第二期中心市街地活性化基本計画による事業等の推進 ・基本計画に設定した数値目標のフォローアップ調査 ・基本計画評価専門委員会の運営 ・もんぜんパートナーシップ制度等によるまちづくりへの参加と推進 ほか
		25 年度事業費 6,465 備考
中央通り歩行者優先道路化事業 [都市計画課]	歩車道フラット化・歩道拡幅により、善光寺の表参道である中央通りを歩行者優先型道路として整備する。 ・事業期間：H20～H25 ・L=700m、W=18m	25 年度 道路改良工事、交通量調査 ほか
		25 年度事業費 275,413 備考 H25 終了
長野駅善光寺口駅前広場整備 [都市計画課]	バリアフリーに対応した利用者が使いやすく交通結節点にふさわしい長野駅善光寺口駅前広場を整備する。 ・事業期間：H20～H26 ・駅前広場面積：6,800 m ²	25 年度～26 年度 広場等整備・自由通路整備工事 ほか
		25 年度事業費 1,844,385 備考 H26 終了
権堂 B-1 地区市街地再開発事業補助金 [市街地整備課]	権堂駅前地区での土地高度利用・都市機能更新等を図るため、法定再開発事業に対して、補助金を交付する。 ・事業期間：H21～H26 ・施行面積：約 0.6 ha	都市計画事業としての再開発事業に対する補助金 25 年度 土地・共同施設整備 26 年度 共同施設整備
		25 年度事業費 774,001 備考 H26 終了 【うち 150,000 千円は、H24 経済対策へ前倒し】
権堂地区市民交流施設整備 [市街地整備課]	中心市街地の賑わい再生等を図るため、権堂 B-1 地区市街地再開発事業で整備する区域内に市民交流施設及び広場を整備する。 ・事業期間：H25～H26 ・施行面積 市民交流施設 730 m ² 広場 1,400 m ²	25 年度～26 年度 施設及び広場の整備
		25 年度事業費 200,000 備考 H26 終了
長野駅周辺第二土地区画整理 [駅周辺整備局]	長野駅東口周辺を機能的で住みよいまちにするため、市施行による土地区画整理事業を実施する。 ・事業期間：H5～H30 ・施行面積：58.2ha	土地区画整理事業による都市基盤整備等 ・建物移転、上下水道・ガス等移設 ・公共施設整備（都市計画道路、区画・特殊道路等） ・街区整地 ほか
		25 年度事業費 2,999,254 備考 H30 終了

基本施策 612 快適に暮らせるまちづくりの推進		(25年度事業費 536,568千円)						
ユニバーサルデザインを取り入れた公共施設などの整備や快適な住環境の整備により、暮らしやすいまちづくりを推進し、住み続けたいとなるまちを目指します。								
アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
公共施設や歩道は、すべての人にやさしく暮らしやすいつくりとなっている	%	21.2	18.7					25~50
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
歩車道の段差解消箇所数 (累計)	か所	207						327
建築協定及び地区計画数 (累計)	件	26						33
市営住宅の空家率	%	16.7						14.0

施策 612-01	ユニバーサルデザインのまちづくり		(25年度事業費 5,000千円)	
	目標：ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりを推進し、すべての人が安心して行動できる、やさしい環境を目指します。			

【612-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25~27 年度の事業内容	
あんしん歩行 空間事業 [道路課]	全ての人にやさしい歩行空間の整備を目指し、歩車道の段差を解消する。 ・事業期間：H15~H30	歩車道段差解消工事 25年度 16か所 26年度 19か所 27年度 20か所	
		25年度事業費	5,000 備考
やさしいまち づくり推進 131-03 掲載 [障害福祉課]	障害のある人や高齢者等が安心して外出できるまちとなるよう、市有施設及び市管理道路を整備する。	・歩道段差解消工事 ・身体障害者用トイレの設置 ・手すり(スロープ)の設置 など	
		25年度事業費	(7,300) 備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

施策 612-02	快適な住環境の整備 (25年度事業費 531,568千円)
	目標 ：建築協定や地区計画などによる市民主体のまちづくりの支援、住宅等の安全性の向上などにより、だれもが快適に暮らせる住環境を目指します。

【612-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容	
アスベスト飛散防止対策事業補助金 [建築指導課]	多数の者が利用する建築物に露出して吹き付けられているアスベスト等の分析調査費及び除去工事費に対して、補助金を交付する。	分析調査補助 25年度：5棟、26～27年度：10棟 除去工事補助 25年度：1棟、26～27年度：2棟	
		25年度事業費	8,250 備考
住宅情報提供 [住宅課]	住宅総合相談窓口（もんぜんぷら座4階 市民相談室）で、住宅の新築・リフォーム等の総合相談及び住宅関連情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅相談の実施 ・住宅情報の提供 	
		25年度事業費	120 備考
住宅改修 [住宅課]	住戸改善・下水道接続工事・耐震補強工事等、既存市営住宅の環境を整備し、住環境の向上を図る。	既存市営住宅の環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・住戸改修工事 ・耐震補強工事 ・浄化槽接続工事 ほか 	
		25年度事業費	166,735 備考 【うち 39,630 千円は、H24 経済対策へ前倒し】

アンケート指標 (市民が思う割合)		単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
歴史的街並みや自然環境に調和した景観が整備されている		%	42.7	H24	H25	H26	H27	H28	50~70
景観形成市民団体の認定数 (累計)		団体	6						8
景観重要建造物の指定数 (累計)		件	5						8
街なみ環境整備事業の進捗率 (累計)		%	42.0						100

施策 613-01	地域の特徴をいかした景観の誘導 (25年度事業費 6,856千円)
	目標：市民や事業者の景観意識の高揚を図るとともに、豊かな自然環境や眺望などに配慮した、地域の特徴をいかした景観形成の誘導を目指します。

【613-01 主要事業】 (金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25~27 年度の事業内容		
都市景観計画 [まちづくり推進課]	長野市が有する、優れた自然環境や歴史的資産、伝統文化に根ざした景観形成を推進するとともに、景観に対する市民意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 長野市景観賞の表彰、表彰作品めぐりの実施 都市デザインフォーラムの開催 大規模行為の届出受理及び景観指導 景観形成市民団体の認定及び指導 景観づくりガイドラインの作成 ほか 		
		25年度事業費	4,073	備考

施策 613-02	伝統的な景観の保全と形成 (25年度事業費 252,852千円)
	目標：地域の特徴をいかした歴史ある街並みの保全・整備により、伝統と文化を感じられる景観の形成・継承を目指します。

【613-02 主要事業】 (金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25~27 年度の事業内容		
善光寺周辺地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	善光寺周辺地区の歴史的な景観の整備・保全を図るため、門前町にふさわしい街なみ環境を整備する。 ・地区面積：約 13.5ha	25年度 ・院坊通り電線類地中化工事・道路美装化工事 26~27年度 ・道路美装化工事		
		25年度事業費	203,997	備考 H27 終了
松代地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	松代地区の歴史的な景観の保存・活用を図るため、真田十万石の城下町にふさわしい街なみ環境を整備する。 ・地区面積：約 72ha	25年度 ・松代西 36 号線他道路美装化工事 ・旧松代藩鐘楼広場整備工事 26~27年度 ・道路美装化工事		
		25年度事業費	42,600	備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容	
信州新町地区 街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	信州新町地区の特性を生かして、住環境の整備と伝統的な街なみを保全したまちづくりを推進するため、街なみ環境を整備する。 ・地区面積：約 38ha	25 年度 小公園整備工事、住宅等の修景助成	
		25 年度事業費	2,584 備考 H30 終了
戸隠地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	戸隠神社とその門前に発達した宿坊群等の歴史的景観の保全・再生を図るため、街なみ環境を整備する。	整備方針、整備計画の策定	
		25 年度事業費	3,087 備考

重点施策

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

基本施策 621 交通体系の整備

(25年度事業費 1,094,690千円)

市民・地域・事業者・関係団体・行政が一体となった交通体系の整備を推進し、環境負荷の軽減を考慮しながら交通の円滑化を図り、市民や観光客が快適に市内を移動できる公共交通が充実したまちを目指します。

アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
公共交通機関が、利便性と環境負荷の軽減を考慮しながら整備されている	%	21.6	25.9					25~50
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
市内路線バスの年間利用者数	万人	717						739
市内の地域循環バス・空白型乗合タクシー・中山間地域輸送システムの年間利用者数	万人	27						28
市内鉄道駅の年間利用者数	万人	3,895						4,012

施策 621-01	公共交通機関の整備	(25年度事業費 704,030千円)
	目標：地域の特性や市民ニーズに合った公共交通システムの構築を図り、環境負荷の少ない、快適で日常生活を支える移動手段の確保を目指します。	

【621-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25~27 年度の事業内容		
路線バス維持 活性化補助金 [交通政策課]	市民の生活交通手段を確保するため、廃止路線代替バス及び不採算により将来廃止のおそれのある路線の運行事業者に対して、補助金を交付する。	廃止路線代替バスの運行に対する補助金 既存路線バスに対する一部補助金		
		25年度事業費	128,649	備考
コミュニティ バス運行事業 補助金 [交通政策課]	高齢者や子ども等の移動手段を確保するため、地域の交通需要等に応じて運行する地域循環バスや乗合タクシーの運行事業者に対して、補助金を交付する。	空白型乗合タクシー等の運行に対する補助金 (バス路線の無い地域) 地域循環バスの運行に対する補助金 (地域内移動の需要が多い地域)		
		25年度事業費	47,538	備考
市バス等運行 事業 [交通政策課]	高齢者や子ども等の移動手段を確保するため、合併地区の旧町村が運行していた町・村営バスを引き継いで運行する。	市バス等の運行 (豊野・戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条地区) 運行内容の再編		
		25年度事業費	115,666	備考
中山間地域輸 送システム運 行費補助金 [交通政策課]	中山間地域の生活交通を確保するため、地区の運行組織が主体となって実施する乗合タクシーの運行に対して、補助金を交付する。	中山間地域での乗合タクシー運行に対する補助金 (七二会・芋井・浅川・小田切・信更・篠ノ井信里地区)		
		25年度事業費	15,255	備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容
長野市公共交通活性化・再生協議会負担金 [交通政策課]	バス交通システムの再構築を目的に設置した長野市公共交通活性化・再生協議会が、地域公共交通総合連携計画に基づき実施する各種事業に対して負担金を支出する。	長野市公共交通活性化・再生協議会負担金 ・バス共通 IC カードの二次開発 (市バス、乗合タクシーへの展開) ・バス共通 IC カードの運営 ・バスの増便、終発の繰下げ (実証実験) ・利用者アンケート等各種調査 25 年度事業費 103,022 備考
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 [交通政策課]	鉄道事業者が実施する安全輸送設備等の整備に要する経費に対して、補助金を交付する。	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に対する補助金 ・長野電鉄株式会社 ・しなの鉄道株式会社 25 年度事業費 45,948 備考 【うち 20,956 千円は、H24 経済対策へ前倒し】
千曲川新道活性化事業 H25 新規 [交通政策課]	長野電鉄旧屋代線の沿線地域の活性化のため、旧線路敷を自転車道・遊歩道に整備するとともに、一部駅舎の活用と駅周辺の整備を行う。	25 年度 ・自転車道・遊歩道の測量設計 ・松代駅周辺駐車場整備 ・綿内駅・信濃川田駅トイレ整備 26～27 年度 軌道敷、駅及び駅周辺整備 ほか 25 年度事業費 131,791 備考
新幹線対策 [交通政策課]	北陸新幹線長野以北の建設促進を図るため、県・沿線市町村等による協議会等へ参画・活動する。また、通過予定の地区対策委員会に対して、補助金を交付する。	・協議会参画等事業推進 (北陸新幹線関係都市連絡協議会、北陸新幹線建設促進同盟会) ・北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会負担金 ・長野市北陸新幹線地区対策委員会補助金 4 件 25 年度事業費 651 備考
長野以北並行在来線運行対策 H25 新規 [交通政策課]	長野以北並行在来線が東日本旅客鉄道株式会社から経営分離されることに伴い、しなの鉄道株式会社が行う開業準備に要する経費に対し、補助金を交付する。	長野以北並行在来線の設備投資等に対する補助金 ・駅構内等改良 ・システム改修 ・指令等設備分離 ほか 25 年度事業費 44,402 備考
長野市公共交通ビジョン策定 H25 新規 [交通政策課]	本市公共交通の将来像を明らかにし、実現に向けた施策を体系的に整理するとともに、計画的に展開するための交通ビジョンを策定する。	公共交通総合基本計画の策定 25 年度事業費 8,500 備考 H25 終了

施策 621-02	利用しやすい交通環境の整備 (25 年度事業費 390,660 千円)
	目標：地域の公共交通を社会全体で支える仕組みの構築により、様々な交通手段が円滑に機能し、使いやすく、分かりやすい交通環境の整備を目指します。

【621-02 主要事業】 (金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容
パーク・アンド・バスライドシステム [交通政策課]	善光寺周辺や中心市街地の交通渋滞を緩和するため、郊外の臨時駐車場で自家用車からシャトルバスに乗り換えるパーク・アンド・バスライドを実施する。	パーク・アンド・バスライドの実施 (5 月連休) ・シャトルバス運行に対する補助金 ・交通渋滞対策 (案内パンフレット作成、看板設置等) ・交通規制 交通量調査 25 年度事業費 4,865 備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容	
総合交通計画 [都市計画課]	道路や公共交通機関の利便性の向上を図り、利用者に安全で快適な交通環境を提供するため、都市交通の将来像を示し、実現を目指す総合交通計画を策定する。	25 年度～27 年度 ・都市計画道路網検討調査 ・大豆島地区構想路線検討	
		25 年度事業費	4,000 備考

基本施策 622 道路網の整備		(25年度事業費 4,742,403千円)						
都市機能を支える体系的な道路ネットワークを形成するとともに、市民に身近な生活道路の整備・改善を図り、歩行者や車が安全で円滑に移動できるまちを目指します。								
アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
日常生活において、使いやすい道路が整備されている	%	36.0	41.0					50~70
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
都市計画道路の整備率	%	56.1						60.0
生活道路(市道)の整備延長(累計)	km	1,786						1,810
歩道・自転車歩行者道など(市道)の整備延長(累計)	km	288						294

施策 622-01	広域道路網の整備		(25年度事業費 2,365,250千円)					
	目標：広域幹線道路をはじめ、市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑に移動できる道路ネットワークの確立を目指します。							

【622-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成25~27年度の事業内容		
北部幹線改良 [都市計画課]	北部地域と中心市街地を結び、市街地を囲む外環状線を形成する地域高規格道路を整備する。 ・事業期間：H19~H29 ・L=1,240m、W=22~41m	街路事業 25~27年度 JR工事委託、道路改良工事、雨水調整池工事、橋梁一式、事業用地取得 ほか		
		25年度事業費	1,380,600	備考 H29終了
街路整備県工事負担金 [都市計画課]	県が市内で実施する街路事業に対して、その事業費の一部を負担する。	都市計画街路負担金 25年度 高田若槻線、長野真田線、県庁篠ノ井線		
		25年度事業費	141,200	備考
幹線市道新設改良 [道路課]	円滑な道路ネットワークを構築するため、市道の新設・改良工事を実施する。	・中組下氷鉋小線改良(H26終了) H25新規 ・四ツ屋今井線改良(H28終了) H25新規 ほか継続事業 22事業		
		25年度事業費	695,090	備考
県道道路新設改良負担金 [道路課]	県道の整備促進により、交通渋滞の緩和や高速ネットワーク化を図るため、県事業による県道の舗装・改良等の事業費の一部を負担する。	県工事負担金		
		25年度事業費	10,000	備考
橋りょう安全点検管理 H25拡大 [維持課]	計画的な点検や長寿命化工事などにより、橋りょうの防災及び安全の確保を図る。	橋りょうの補修・補強工事 25年度 調査設計業務委託、補修補強工事 田子川橋外(豊野外)9橋		
		25年度事業費	125,000	備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

施策 622-02	生活道路の整備 (25年度事業費 2,377,153千円)
	目標：生活道路などの整備を図り、日常生活を支え、安全で安心して利用できる道路環境を目指します。

【622-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25～27 年度の事業内容
生活道路新設改良 [道路課]	日常生活を支える道路の機能性・利便性を高めるため、市道の新設・改良工事を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・長野北 477 号線改良 (H26 終了) H25 新規 ・長野南 302 号線改良 (H27 終了) H25 新規 ・長野西 77 号線改良 (H28 終了) H25 新規 ・戸隠東線改良 (H35 終了) H25 新規 ・森山新田線改良 (H27 終了) H25 新規 ・今井福平線改良 (H29 終了) H25 新規 ・広域連合ごみ処理施設関連道路改良 (H26 終了) H25 新規 ほか継続事業 29 事業 25年度事業費 645,060 備考
市道小規模 [道路課]	安全・安心な通行を確保するため、市道の比較的小規模な箇所の改良工事を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・市道改良小規模 (現道の拡幅改良) ・市道舗装小規模 (砂利道の舗装や傷んだ舗装の更新) ・市道側溝整備小規模 (側溝の新設や老朽化した側溝の改修) 25年度事業費 777,317 備考
狭あい道路整備 [建築指導課]	建築基準法に基づく狭あい道路の後退用地を取得し、道路形状に整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・所有権移転に伴う測量及び土地購入費等 ・道路整備工事 25年度事業費 180,403 備考

基本施策 623 高度情報化の推進		(25年度事業費 107,957千円)						
日常生活の中で、だれもが情報通信技術の利便性を受けられる環境をつくり、高度情報化に適応したまちを目指します。								
アンケート指標 (市民が思う割合)	単位	基準値 (H23)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
高速インターネットなどの情報通信サービスを利用できる環境が整っている	%	32.5	37.0					50~70
基本施策指標 (成果を示すもの)	単位	基準値 (H22)	後期基本計画期間の実績値					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
フルネットセンターの年間利用者数	人	12,524						16,900
長野市公式ホームページのトップページへの年間アクセス件数	万人	194						228

施策 623-01	情報通信基盤の整備	(25年度事業費 107,957千円)
	目標：地域の情報格差の解消や市民の情報活用能力の向上を図り、日常生活の中で、だれもが情報通信技術の利便性を等しく受けられることができる情報通信環境を目指します。	

【623-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 25~27 年度の事業内容	
フルネットセンター活用 [情報政策課]	地域情報化の拠点として、フルネットセンターにパソコンをはじめとする情報通信機器を設置し、施設の活用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> インターネット体験コーナーの運営 各種パソコン教室の開催 情報通信機器・映像系機器等の維持管理 スタジオを利用した情報発信 インターネットテレビ放送 ほか 	25年度事業費 54,803 備考
電子市役所推進事業 051-01 掲載 [情報政策課]	第三次長野市高度情報化基本計画に基づき、これまでに構築した情報通信基盤を生かしながら、更なる市民サービスの向上・業務効率化を推進する。	25年度 文書管理システム構築、全庁ネットワークシステム更改 26年度 全庁ネットワークシステム更改	25年度事業費 (278,851) 備考

3 主要事業 (6. 多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)